



千葉大学学術成果リポジトリ **CURATOR** (キュレーター) から
千葉大学で研究する皆さんの成果物 (論文・研究データ等) を
オープンアクセス にします。

<https://opac.ll.chiba-u.jp/da/curator/>

あなたの研究成果を リポジトリから発信しませんか？

オープンアクセス (OA) とは？

研究成果 (論文、研究データなど) を、インターネットを通じて誰もが無料で閲覧できる状態にすること。
リポジトリによる研究成果のOA化 (グリーンOA) は、無料で行うことができます。

千葉大学では2016年に「千葉大学オープンアクセス方針」を策定し、
学内の研究成果のOA化を推進しています。

https://www.ll.chiba-u.jp/curator/about/doc/Chiba_Univ_OA_policy.pdf



CURATORに登録できる研究成果は？

千葉大学の学術研究成果で、電子的フォーマットで作成されインターネット配信できるもの

- ・ 学術論文, プレプリント, 会議発表論文・資料, 一般雑誌記事, 図書など
- ・ テクニカルレポート, 研究報告書, 科研費研究成果報告書, 授業教材
- ・ 大学または部局の活動報告・年史に関わる資料
- ・ 稀覯書の画像データ, 標本データ, 統計データ, 実験データ, データセットなど

電子ファイル形式は、pdf, jpeg, tiff, powerpoint, excel, mpeg, epub, zip, tar など

リポジトリに関するQ&A

Q1. 研究成果をリポジトリに登録したいけど、どうすればいいの？

A1. CURATOR ホームページ右上からログインしてください。

千葉大学に在籍する教員・職員は、職員証番号と統合認証システムのパスワードでCURATORにログインし、研究成果を登録できます（セルフアーカイブ）。

院生など教職員以外の身分の方は、附属図書館にアカウント発行を依頼してください。

その他に、附属図書館に登録用ファイルを提出し、作業を依頼する方法もあります。

それぞれの登録手順について、詳しくはリンク先をご覧ください。

<https://alc.chiba-u.jp/entry/open-access.html>

Q2. 有料で販売されている雑誌に掲載された論文を、リポジトリから無料で公開しちゃっていいの？

A2. オープンアクセスへの社会意識の高まりから、リポジトリ公開を許諾する出版社が増えています。

オープンアクセスを義務づける助成機関・研究機関の増加に対応して、リポジトリでの公開を許諾する出版社が増えています。投稿時の契約や著作権ポリシーデータベースで公開条件をご確認いただけます。

また、共著者がいる場合は、事前に公開に関する同意の確認をお願いします。

ご不明なことがございましたら、附属図書館へお尋ねください。

<https://www.LL.chiba-u.jp/curator/about/>

詳しくはこちらをご覧ください

千葉大学学術成果リポジトリ CURATOR

<https://opac.LL.chiba-u.jp/da/curator/>

【登録方法について詳しく】

「研究成果をネットで公開する（オープン化）」

（@ 千葉大学アカデミック・リンク・センター／附属図書館Webサイト）

<https://alc.chiba-u.jp/entry/open-access.html>

【大学院生向け解説】

「研究成果をオープンアクセスにする」

（@ 研究支援ポータル Encourage YOUR Research Journey!）

<https://alc.chiba-u.jp/eyr/2020/03/16/05oa.html>



お気軽にご質問・ご相談ください